

第33回結晶成長討論会 通称“放談会”

最新情報:

<http://www.soc.nii.ac.jp/jacg/>

“先生“の講義に対して、若い学生はどれだけ自由な質問をすることができるでしょうか？しかし、もし数名のグループに別れてその先生が顕微鏡を使いながら説明しているときならば、もっと気楽に質問もできるでしょう。若手が質問しやすいように、博士論文の模擬発表をしてもらうのもアイデアで

す。このように、講習会と放談会を組み合わせることで参加者は結晶成長の深い理解ができるだけでなく、自由な発想のなかで”放談“を楽しむことができるわけです。ここでのテキストは参加者が自分で観て触って感じた結晶成長の実感です。

「溶液、融液、気相成長での結晶成長素過程は何が違うのか」

実施要項

2008年
9月11日(木)～
13日(土)

仙台市太白区秋保町
湯元、ホテル佐勘コン
ベンションホールにて

<http://www.sakan-net.co.jp/>

参加費：学生会員2万円、会員2万5千円、非会員3万5千円（実習費用、朝夕食、宿泊費を含む）

申込み受付期間:

6月1日～8月22日

参加補助：学生や若手研究者への経済的な補助をいたします。申込み順、ポスター発表などの貢献、放談会での手伝いの有無、等を考慮して旅費と参加費を援助します。申込時に補助が必要な理由を添えて下さい。新規参加者を優遇します。

申し込み先：日本結晶成長学会事務局

e-mail: jacg@words-smile.com



核形成、タンパク質結晶、結晶表面、メカニズム、“その場”観察、宇宙での結晶成長、惑星形成、キラリティ、不純物吸着とは etc.

では、何をどう研究すればいいのだろうか？

結晶成長メカニズムに関する新しい研究成果が数多くでおります。これらの成果を、「溶液、融液、気相成長での成長素過程は何が違うのか」という観点で整理しながら討論したいと思っております。ただ、自分の専門の結晶は知っているけれど、他の結晶は知らないという人のために、多様な環境からの結晶成長過程を“その場”観察したり、コンピューターでシミュレーションしたりできる時間帯をもうけます。この雰囲気の中で環境によって成長メカニズムがどう変わってくるかを“放談”しながら考えてみませんか。